

			住所確認	<input checked="" type="checkbox"/>	提出日	2024年12月10日	
派遣通知（団体）No.		派遣人材名 上：登録no 中：派遣通知no 下：名前	13-019		13-037	16-008	
			七森 啓太		林 久善	近藤 美念子	
派遣先（名称）	特定非営利活動法人ちゃいるどりいむ						
派遣計画書の内容	初回ヒアリング		2024年11月1日		3回次 課題の優先順位をつける		
	1回次 課題抽出				4回次 課題解決の方向性を決める		
	2回次 抽出した課題の深掘り				5回次 振返り		
派遣回次	1回次			派遣日時	2024年12月4日 9:55～12:05		
参加者	地域	1名	人材事務局	3名 1名	区役所 まちセン	名 名	その他 () 名
活動内容	<p>●派遣依頼内容</p> <p>新しく働いていただく人と今働いている人が働きやすい職場づくりをめざし、人材確保と人材育成のための組織基盤を整えるための課題を抽出する。</p> <p>●支援内容・プログラム</p> <p>コア業務（サービス直結業務）とノンコア業務（間接業務）を洗い出し、その業務機能毎に誰が配置されているかをby nameで挙げて取り纏めた。</p> <p>●成果</p> <p>コア業務の中に問題があることが浮かび上がった。問題要因として以下が想定。団体の方々が現場への①関わる態度、②業務の教え方、③評価（褒め方）等である。</p> <p>●今後の予定</p> <p>担当の変更や、外部の客観的意見を聴くなどのトライまたは別の方法を深掘りする。次回までに左記を実施したのであれば、その結果を聞いて深掘りなどに反映させる。</p>						
所感	登録no.	名前	所感				
			ひとつのグループに問題点がフォーカスされたのは良かったと感じている。別のグループについては問題が散見されなかったが、これは①団体の方が担当者への問題意識にフォーカスしているために問題を見過ごしているのか、②実際に問題が無いのか、は分からない。				
			この団体のような通所施設の組織運営に初めて人材としてコミットしてみて、社会課題として重要性・必要性を感じるものの、ケアを担当するスタッフの専門性や経験がクオリティを高めることがわかった。解決方法は一つではないが、方向性としてはケアに専念できる環境づくりに向けて、団体の方の意向に沿ってサポートしようと考えます。				
			従業員を業種別、配置別、勤務年数も加味してポストイットに書き出し、模造紙の上に組織の全体像が見える化した。課題と思われる箇所が浮かび上がった様に見えるが、現時点では団体の方の主観のみで進めているのでぼんやりとしている。可能であれば他のメンバーの意見や考えも聞いてみたい。新たな見方が出てきそうな気がする。				